

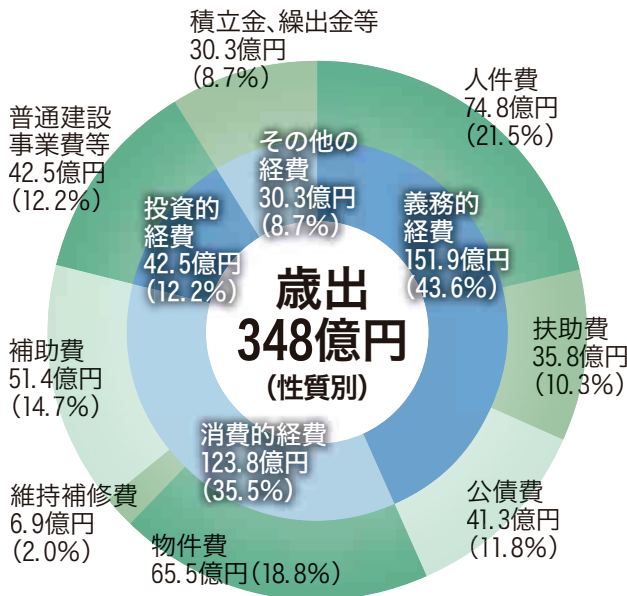
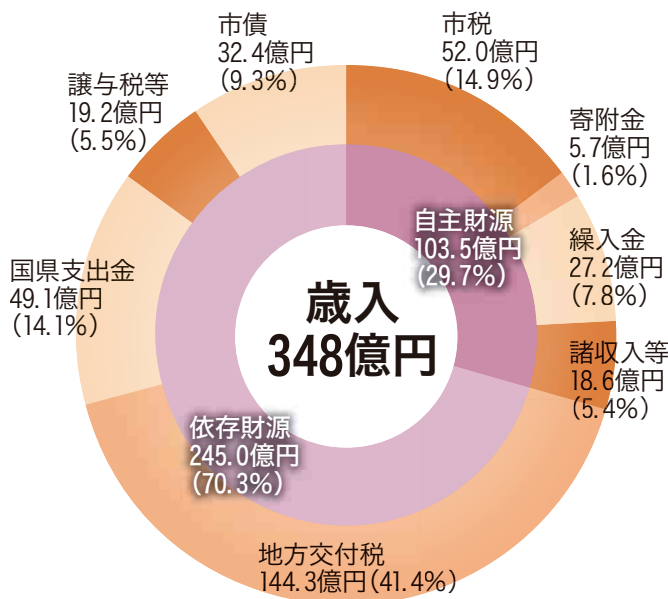
ピカピカ笑顔で交通安全



4月8日、遷喬小学校で入学式を終えた1年生を対象に交通安全あいさつ運動が行われました。真庭警察署の署員や地域安全推進員らが啓発グッズを一人一人に手渡したほか、パトカーや白バイ車両も登場。新入生は実際に車両に乗ったり、またがったりして、楽しんでいました。この写真は、白バイにまたがった児童と白バイ隊員の記念撮影の場面です。

令和8年度当初予算	P02～
市政トピックス	P04～
お知らせ	P06～
真庭が好きっ読者の広場	P20～
真庭人 高田稔さん	P24～
健康のススめ	P25～
ぐるっと真庭 まちの話題	P26～

一般会計の概要



令和8年度 当初予算

市の1年間のお金の使い道をまとめた令和8年度当初予算が決まりました。世界情勢の不安定化による物価高騰、地域間格差など、先が見通せない厳しい経済情勢や人口減少社会が進む中にも、真庭市を次世代に引き継いでいくため、「真庭ライフスタイル」の多彩性を二層充実、成長させるよう、第3期真庭市総合戦略を踏まえた施策の展開を推進する予算として編成しました。一般会計の当初予算額は348億4700万円、前年度比3.5%増加し、過去最大規模となっています。次のページからは、主要事業を紹介していきます。

一般会計歳出 目的別内訳

区分	予算額	構成比
議会費	2億3,005万円	0.6%
総務費	46億4,388万円	13.3%
民生費	102億880万円	29.3%
衛生費	31億1,212万円	8.9%
労働費	0円	0.0%
農林水産業費	22億8,558万円	6.6%
商工費	8億2,251万円	2.3%
土木費	29億1,124万円	8.4%
消防費	13億2,721万円	3.8%
教育費	39億5,929万円	11.4%
災害復旧費	250万円	0.0%
公債費	41億2,989万円	11.9%
諸支出金	10億1,394万円	2.9%
予備費	2億円	0.6%
合計	348億4,700万円	100%

会計別集計表

会計名	予算額	前年比
一般会計	348億4,700万円	3.5%
特別会計	125億2,004万円	0.0%
公営企業	76億9,849万円	△1.1%
合計	550億6,553万円	2.0%

特別会計	金額 (万円)	前年比 (%)
国民健康保険	47億6,824	△3.1%
後期高齢者医療	11億1,028	22.5%
介護保険	63億9,244	△0.6%
介護保険(介護サービス事業勘定)	7,392	8.8%
浄化槽事業	3,358	△4.4%
津黒高原観光事業	1,793	△34.0%
クリエイト菅谷事業	673	△34.6%
温泉事業	1億1,693	4.0%

公営企業	金額 (万円)	前年比 (%)
水道事業	23億4,843	2.0%
下水道事業	36億9,337	△5.1%
国民健康保険湯原温泉病院事業	16億5,669	4.4%

※表示単位未満は四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。

主要事業の予算額

新規事業や拡充事業などを抜粋して掲載します。

第3期真庭市総合戦略に沿った取り組み推進

基本目標1
真庭の未来を支える「しごと」を生む・つなぐ、伝える

地域資源活用事業

地域の若手のつながり創出などの伴走支援、木造建築の未来検討など **5678万円**

真庭版農業支援サービス構築事業

事業体設立、地域活性化企業人制度を活用した人材確保 **6082万円**

畜産バイオマス発電施設整備事業

家畜糞尿を活用したバイオガス発電による資源循環システムの実証を蒜山地域で実施 **1億円**



酪農等集中対策事業

設備導入補助、草地整備実証のほか、畜産・酪農経営支援、担い手育成支援など **1億1000万円**

持続可能な林業体制構築

民間事業者と協業による林業の推進、毎木調査などをデータ化、ゾーニング実証など **660万円**

基本目標2
地域内外のつながりと人の流れを生み、多彩な暮らしを実現する

交流・定住推進構築

関係人口創出事業、大学生らのフィールドワークへの支援 **6746万円**

企業版ふるさと納税推進事業

複業人材を活用し企業版ふるさと納税を獲得、都市部でのプロモーション **556万円**

芸術アウトリーチ事業

芸術家が出向いて芸術体験講座を開催、小中学生を対象に芸術鑑賞機会の提供 **960万円**

若者・外国人支援

相談窓口の設置、環境整備 **374万円**

公金収納デジタル化

セミセルフレジの導入により市役所来訪者サービスを向上 **2050万円**

郵便局連携実証

コミュニケーションのハブとして活用実証、買い物・地産品の配送支援 **2000万円**

基本目標3
子どもと若者の活力があふれ、世代を超えた支え合いと学び合いを育む

子どもの権利条例制定

子ども一人一人が安心して育ち、自分らしく成長できる環境を地域全体で支える仕組を整備 **707万円**

こどもはぐくみ応援事業

公共施設を活用した居場所づくりの推進、子育て世代へのプロモーションなど **1037万円**



地域スポーツ・文化推進部活動の地域展開

2235万円

高校サテライトキャンパス推進事業

高大民連携の魅力ある学びの仕組みを構築 **1379万円**

学びのサイクル推進事業

算数・数学の基礎学力向上のため新たな取り組みを実践 **183万円**

基本目標4
安全安心とまちの魅力が調和する、誰もがずっと住みたくなるまちをつくる

地域防災力強化事業

市民向けの訓練・防災講座を開催、自主防災組織支援、災害時孤立集落対策 **1505万円**

美新分署庁舎整備

老朽化した分署庁舎の更新整備 **2546万円**

重伝建対策推進事業（勝山地域振興事業）

重伝建対策予備調査など **171万円**

JR利用促進事業

地域間を結ぶJR姫新線や路線バスの維持確保に向けて、利用促進事業に取り組み、駅周辺施設管理と一体的に待合環境の整備を実施 **2323万円**

コミュニティバス更新

新たな更新計画を作成し、バス2台を更新 **5035万円**

地域振興対策の強化

総合戦略を踏まえ、人口減少が進む中「人口×活動量」を具体的に実践・強化するため、各地域振興事業の推進を図ります。

▼振興局ごとの地域振興事業
▼全振興局へ地域魅力化コーデイネーターを配置 **9000万円**

物価高騰に伴う経済対策

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者などの喫緊の課題に令和7年度予算も含め、切れ目なくしっかりと対応します。

福祉・医療・介護等関連物価高騰支援

4331万円

水道基本料金の減免支援

1億円

給食費支援

3597万円

バス乗務員確保支援

450万円



詳しくは市ホームページで確認することができます。

真庭市ホームページ▶

問 財政課
TEL 0867-42-1167 (FAX 1353)

市政トピックス TOPICS

副市長・教育長再任、教育委員新たに任命 気持ち新たに、新年度をスタート



新たに任命された大盛陽子教育委員



再任した伊藤副市長



再任した三ツ教育長

それぞれ任期満了を迎えた伊藤敦哉副市長、三ツ宗宏教育長の再任が3月議会で可決されました。副市長は令和12年3月31日までの4年間、教育長は令和11年4月30日までの3年間が任期です。また、任期満了となった教育委員に変わり、大盛陽子さん（黒田）が新しい教育委員に任命されることも議決され決定しました。大盛さんは長年にわたり市内外の小学校で教鞭を執られ、中和小学校長などを歴任。就任にあたり「子どもたちのより良い教育のありようを皆さんと学んでいきたいです」と抱負を述べられました。任期は、令和12年5月20日までの4年間です。

JR 姫新線を子どもたちが利用するきっかけをつくり、鉄道の楽しさを知ってもらおうと、市内の親子を対象にツアーが開かれました。3月20日は中国勝山駅から車両に揺られながら津山駅まで向かいました。津山まなびの鉄道館では、ジオラマや鉄道模型を見て楽しんだほか、機関車の汽笛を鳴らす体験もしました。乗車中の子どもたちは、行ったことのある場所など、車窓からの風景を楽しんでいました。

姫新線で行く親子の学びツアー 姫新線に乗って出かけよう！



駅のホームで汽車を待つ親子の姿



活発に意見が交わされた協議会の様子

真庭バイオマス産業都市推進協議会 今後の方向性を確認

3月19日、真庭バイオマス産業都市構想の進捗などを確認する第13回の推進協議会が開かれました。構想の策定から10年以上が経過したこれまでの取り組みを振り返り、バイオマスツアー運行などの産業観光拡大事業がプロジェクトから独立、家畜排せつ物を活用した畜産バイオマス発電事業が新たな取り組みとして追加されることが決定。参加した委員らは次世代にどう引き継いでいくかなど、熱心に意見を交わしました。



市長室から こんにちは!

5月の連休には野菜作りをします!

<今年の連休は長い>

今年の5月の連休は、2日から6日までと5連休になる人も多いと思います。長期旅行などに行く条件に恵まれています。物価高、特に宿泊費やガソリン代が高いため、近距離観光の傾向が強いと旅行会社は言っています。

<私の連休の過ごし方>

市長に就任してから連休を利用して長期旅行には行っていません。混雑した場所に行くのが嫌なこともあります。5月3日には山中一揆義民慰霊祭があり、また飛び石連休も公務が入り、連続して休暇が取りにくい事情があるからです。そのため、5月の連休は畑に夏野菜を植えることに使っています。

<どんな野菜を植えるのか?>

畑はそんなに広くありませんが、本来の畑地と自宅内の空地があります。トマト、ナス、キュウリ、ピーマン、万願寺トウガラシ、カボチャが毎年の定番ですが、マクワウリやスイカを植える年もあります。エンドウ豆は冬越しの物を育てる年もありますが、そうでないときにはこの時期に植えます。サツマイモ、子芋、インゲン豆は連休より少し後に植えます。

<手入れの悩み>

時間の余裕がないため、既に栽培しているジャガイモやタマネギに加え、新たに植えた野菜を手入れすることがなかなかできないのが悩みです。以前は野菜の世話を30~40分してから朝ご飯を作って食べる生活をしていましたが、最近は6時半か7時に起床していますので、朝方に畑の世話をすることはできません。帰宅時間が遅い日には、夕刻に畑仕事をすることもできません。したがって土日に関一定の時間を確保して農作業をしています。こんな状態の素人農業をしていますから、当然ながら品質のよい野菜ができるはずがありません。

<それでも野菜栽培は楽しい>

しかし、自分で植えたものが成長し、それを食べることができることには喜びがあり、豊かさを感じます。また、ましな物をひとさまに差し上げてほめてもらおうといううれしいものです。この連休、足腰が痛いのを我慢して、夏野菜作りに挑戦します。今まで野菜作りを経験したことのない市民の皆さんにも野菜作りをおすすめします。



長尾会長と太田市長が意見を交わす様子

3月24日、市役所本庁舎で「真庭市スポーツ推進計画2026-2030」への答申式が行われました。計画策定に当たり、市は真庭市スポーツ推進審議会へ内容について諮問し、長尾政則会長から「国の動向を注視しながら計画を推進すること」などを盛り込んだ答申書を市長へ手渡されました。今後、スポーツを通して健康的な生活スタイルを推進するとともに、地域コミュニティの絆を深める取り組みを行っていきます。

真庭市スポーツ推進計画に関する答申式
真庭市スポーツ推進審議会から答申



写真左から水野隊員、片山隊員、吉田隊員

地域おこし協力隊になった3人の着任報告会が、4月1日に行われました。吉田櫻子隊員は、中央図書館を中心に、市内図書館のコーディネートに取り組みます。片山幸伸隊員は、湯原、勝山地域で土居分小菜を中心に、地域野菜の栽培や販売企画に取り組みます。水野来実隊員は、蒜山地域で酪農、畜産業のPRや魅力発信に取り組みます。3人も真庭市への移住前に培った経験をもとに活動を広げていきます。

地域おこし協力隊着任報告会
新たに3人が着任

共生社会を目指して

ご相談ください

生活総合相談窓口の充実に取り組みます

生活や暮らし、経済的な悩み、心や体の健康など、どこへ相談していいかわからない人や困り事が複数ある人の相談に乗り、問題点や解決方法について一緒に考えます。

外国人生活総合相談 **新設**

FOREIGN RESIDENT SUPPORT

Don't go through it alone. Ask for help.
ひとりで抱えこまずご相談ください。

相談日：月～金曜日（祝日・閉庁日を除く）
Consultation Days : Monday to Friday
(office day only)

時 間：午前9時～午後4時
Hours : 9:00 a.m.～4:00 p.m.

男性相談 **新設**

悩みや生きづらさなど、困り事をご相談ください。

相談日：月～金曜日
(祝日・閉庁日を除く)

時 間：午前9時～午後4時

女性家庭相談

女性の悩み事、家庭問題について専任相談員が対応します。

相談日：毎週月曜日
(祝日・閉庁日を除く)

時 間：午前8時45分～正午

消費生活相談

消費トラブル、多重債務など、消費生活に関する相談に専任相談員が対応します。

相談日：月～金曜日
(祝日・閉庁日を除く)

時 間：午前9時～正午/午後1時～4時

※予約は不要です。相談員が不在の場合は、市職員が対応します。

問 共生社会推進課 TEL0867-42-1017(FAX7455)
Email : kyoseisyakaisuishin@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



新 防災マップを更新しました

新しい防災マップができました。今回の防災マップは中小河川の浸水想定区域が追加され、より詳しい情報を確認できるようになっています。新しい防災マップはホームページでも閲覧できます。また、2月に開催した防災マップの使い方を紹介する説明会の内容を、ホームページに掲載しています。紙面の二次元コードから簡単にアクセスできるので、ぜひチェックしてみてください。

真庭市
ホームページ
(防災マップ) ▶



真庭市
ホームページ
(説明会動画) ▶



真庭市
キャラクター
まにぞう

問 危機管理課 TEL0867-42-1126(FAX1119)
Email : kikanri@city.maniwa.lg.jp

お知らせ INFORMATION

真庭市の人口

総数 39,480人(-226)
男 19,047人(-104)
女 20,433人(-122)
世帯数 17,217世帯(-14)
令和8年4月1日現在
()は前月との比較

代表電話番号

(地域振興課・出張所)

- ▶本庁舎
TEL 0867-42-1111
FAX 0867-42-1341
- ▶蒜山振興局
TEL 0867-66-2511
FAX 0867-66-4401
- ▶北房振興局
TEL 0866-52-2111
FAX 0866-52-4496
- ▶落合振興局
TEL 0867-52-1111
FAX 0867-52-1939
- ▶勝山振興局
TEL 0867-44-2607
FAX 0867-44-4569
- ▶美甘振興局
TEL 0867-56-2611
FAX 0867-56-2033
- ▶湯原振興局
TEL 0867-62-2011
FAX 0867-62-2097
- ▶中和出張所
TEL 0867-67-2111
FAX 0867-67-2205
- ▶真庭市消防本部
TEL 0867-42-1190
FAX 0867-42-1672

業務受付時間を設定します

令和8年7月1日から、市民サービスの向上や業務効率化を図るため、業務の受付時間を設定し、よりよい市民サービスの実現に向けた体制整備に取り組みます。

業務受付時間が

午前9時～午後4時になります

対象施設 市役所本庁舎・各振興局(全部局)

受付時間内の来庁にご協力ください。

※緊急の場合などは、受付時間外でも対応します。

市役所に行かなくてもできる手続き

■コンビニ交付

(午前6時30分～午後11時)

- ・住民票の写し
- ・印鑑登録証明書
- ・住民税の課税証明書
- ※利用にはマイナンバーカードが必要ですが、
- 電子申請・オンライン手続き
- ・住民票の写し
- ・戸籍謄本、抄本
- ・除籍謄本
- ・戸籍附票
- ・身分証明書
- ・住民税の課税証明書、所得証明書

待たずにできる手続き

■来庁予約制度

- ・死亡後のお悔やみ手続き
- ・マイナンバーカード交付、更新

今後も、来庁しないで済む手続きなどを増やし、皆さんにとってより便利になるよう、取り組みを進めていきます。



真庭市
ホームページ

総合政策課行政経営・dX推進室 TEL0867-42-1169(FAX1353)
Email : gyokaku@city.maniwa.lg.jp

あなたの暮らし脱炭素化計画

ゼロカーボンシティ達成に向けて、個人が脱炭素に寄与する機器を導入する費用を支援します。市内に所在する店舗、または事業所から、申請期間中に新品の補助対象機器を導入した市民に、補助金を交付します。

- ▶対象 市内に住む個人
- ▶補助金額
 - ・太陽光発電設備(上限15万円)
 - ・高効率給湯器(上限5万円)
 - ・次世代自動車(上限30万円)
 - ・定置型蓄電池(上限10万円)
 - ・断熱窓・ドア(上限5万円)
- ▶申込方法 地域エネルギー政策課、または各振興局に申請書を提出
- ▶申込締切 令和9年3月31日(水)
- ※申請期間にかかわらず、予算額に達し次第終了します

地域エネルギー政策課
TEL 0867-42-5055
FAX 0867-42-3907

真庭市
ホームページ▶



春のからだ応援キャンペーン!

まにこいん健康管理機能から獲得できる「まにこいん健幸ポイント」が3倍になる「春のからだ応援キャンペーン」を実施します。「健幸」のため、ぜひ取り組んでみてください。

- ▶期間 5月1日(金)～31日(日)
- ▶内容 歩数 (①1日8,000歩以上、②1日8,000歩以上が月10日以上)、③日々の体重測定記録で付与されるまにこいんポイントがそれぞれ3倍になります。



問い合わせ先
健康推進課
TEL 0867-42-1050
FAX 0867-42-1388

真庭市ホームページ▼



対象者の皆さんへ

4月に接種券を送付しています

带状疱疹ワクチン定期接種を実施します

带状疱疹ワクチンの対象者全員へ接種券を送付しました。岡山県内の医療機関で接種できます。

▶対象者

真庭市に住民票があり、以下に該当する人

- ①令和8年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる人
- ②接種日に60歳以上65歳未満で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障がいのある人

▶接種期間 令和9年3月31日(水)まで

▶自己負担額

生ワクチン4,000円 不活化ワクチン(2回接種が必要)1回10,000円

※助成の対象となるワクチンが2種類あります。接種回数や料金、効果に違いがあるため、健康推進課、または各振興局、医療機関、真庭市ホームページに掲載している説明書を参考にご検討ください。

▶接種方法

医療機関に事前に予約し、接種してください。接種券、接種費用、本人確認ができる資格確認証などが必要です(お知らせハガキの運用は終了しました)。

▶注意点

過去に自費で带状疱疹ワクチンを接種した場合、公費で受けられない場合があります。接種券を紛失した場合は、再発行できるので、健康推進課までお問い合わせください。なお、再発行には1~2週間の時間が必要で、受け取りは自宅への郵送となります。市役所窓口で即日再発行はできません。

年齢	生年月日
65歳	昭和36年4月2日~昭和37年4月1日
70歳	昭和31年4月2日~昭和32年4月1日
75歳	昭和26年4月2日~昭和27年4月1日
80歳	昭和21年4月2日~昭和22年4月1日
85歳	昭和16年4月2日~昭和17年4月1日
90歳	昭和11年4月2日~昭和12年4月1日
95歳	昭和6年4月2日~昭和7年4月1日
100歳	大正15年4月2日~昭和2年4月1日

問 健康推進課 TEL0867-42-1050(FAX1388)
Email: kksuishin@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



子育て世帯を支援

申請が必要です

■月額(令和8年4月からの支給額)

- ・第1子 1万1340円~4万8050円
- ・第2子以降 5680円~1万1350円

※請求者、および扶養義務者の前年(1月~9月請求の場合は前々年)の所得を判定し、支給の有無や支給額を決定します。

- 支給要件
- ・父母が婚姻を解消した児童
 - ・母が婚姻によらないで懐胎した児童
 - ・父、または母が死亡、または生死が明らかでない児童
 - ・父、または母が重度の障がいの状態にある児童
 - ・父、または母がそれぞれ母、または父の申立てにより保護命令を受けた児童
 - ・父、または母が引き続き1年以上拘禁、遺棄されている児童
 - ・母が児童を懐胎した当時の事情が不明である児童

ひとり親家庭などで次の支給要件に該当する児童(18歳の誕生日後の最初の3月31日までの子、または20歳未満で一定の障がいがある子)を監護している養育者に支給します。

児童扶養手当

問 こども家庭センター TEL0867-42-1816(FAX1388)
Email: kodomokatei@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



5月の休日急患担当医

診療時間:午前9時~午後5時

3日

- 津山中央まにわ病院・勝山 0867-44-2671 (FAX2989)
- まにわ整形外科(外)・久世 0867-42-7300 (FAX7301)

4日

- 金田病院・落合 0867-52-1191 (FAX1917)
- 新庄村診療所(内)・新庄村 0867-56-3255 (FAX3256)

5日

- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221 (FAX2223)
- イケヤ医院(内)・久世 0867-42-0122 (FAX5401)

6日

- 勝山病院・勝山 0867-44-3161 (FAX5331)
- 宮島医院(内)・勝山 0867-44-2403 (FAX3432)

10日

- 落合病院(内)・落合 0867-52-1133 (FAX1160)
- 金田病院(外)・落合 0867-52-1191 (FAX1917)
- clinic SHIRO(内)・落合 0867-55-2121 (FAX2124)

17日

- 津山中央まにわ病院・勝山 0867-44-2671 (FAX2989)
- 米田医院(内)・勝山 0867-44-2132 (FAX4749)

24日

- 金田病院・落合 0867-52-1191 (FAX1917)
- 杉江医院(内)・落合 0867-52-3456 (FAX3218)

31日

- 湯原温泉病院・湯原 0867-62-2221 (FAX2223)
- しんまち診療所(内)・勝山 0867-44-1220 (FAX1221)

~6月~

7日

- 勝山病院・勝山 0867-44-3161 (FAX5331)
- 前原医院(内)・久世 0867-42-5267 (FAX4978)



こども家庭庁では、子ども・子育て世代を社会全体で支える機運を醸成すべく、5月（春）と11月（秋）を「こどもまんなか月間」と定め、5月5日の「こどもの日」から1週間を「こどもまんなか児童福祉週間」として、子どもたちの健やかな育成についてみんなで考えることを呼びかけています。全ての子どもが家庭や地域で、豊かな愛情に包まれながら夢と希望を持って育っていけるような環境・社会を作っていくことが重要です。この機会に、子どもや子育て中の皆さんを応援し、子どもたちのために最も良いことは何か、「こどもまんなか」を考えてみませんか。

皆さんの声を聞かせてください

皆さんの考える「こどもまんなか」とはどんなことですか。市民の皆さん一人一人の思いを教えてください。回答時間の目安は3～5分です。

Google アンケートフォーム▶



真庭市ホームページ▼



真庭の子どもたちの写真募集中

市のホームページや刊行物などへ掲載する、お子さんや家族の楽しそうな写真を募集します。ぜひご応募ください。

▶応募期限 5月31日(日)

応募フォーム▶



問 子育て支援課 TEL0867-42-1054 (FAX 1388)
Email : kosodate@city.maniwa.lg.jp

聞こえの検査と診察
乳幼児の聴覚検診

岡山かなりや学園の専門スタッフによる検査と専門医の診察を受けることができます。

■検査実施日 6月17日(水)

■受付時間

①午前10時～10時30分

②午前11時～11時30分

③午後1時～1時30分

④午後2時～2時30分

■場所 勝山文化センター

■対象 生後6カ月～就学前

■料金 無料

■申込方法

こども家庭センター、各振興局、各園にある申込用紙に必要事項を記入し、提出。

■申込期限 6月5日(金)

■申し込み・問い合わせ先

こども家庭センター

TEL 0867(42)1816

FAX 0867(42)1388

■真庭市

ホームページ▼



まにわシードの会
おしゃべり会主催

高次脳機能障害研修会

高次脳機能障害は、脳卒中や交通事故などによる脳の損

傷が原因で起こる認知機能の障がいです。注意が散漫になる、記憶力が低下する、怒りっぽくなる、段取りが悪くなるなどの症状があります。

けがや病気の後、突然様子が変わった人など心当たりはありませんか。まにわシードの会・おしゃべり会(家族会)では、高次脳機能障害の理解を深めるための研修会を開催します。

■日時 5月26日(火)

午後1時30分～3時30分

■場所 蒜山振興局

■内容 高次脳機能障害の基礎講演と座談会

■参加費 無料

■申込方法 電話、またはファックスで申し込み。詳しくは市ホームページをご覧ください。

※当日参加も可能

■申込期限 5月19日(火)

■申し込み・問い合わせ先

落合病院総合支援センター

TEL 0867(52)1133

FAX 0867(52)3565

健康推進課

TEL 0867(42)1050

FAX 0867(42)1388

■真庭市

ホームページ▼

TEL 0867(42)1050

FAX 0867(42)1388



国民健康保険税の一部が変わります

○「子ども・子育て支援金」が追加されます

令和8年度から、子どもや子育て世帯を社会全体で支える「子ども・子育て支援制度」が始まります。医療保険の保険税と合わせて徴収するため、国民健康保険税に「子ども・子育て支援金」が追加されます。

① 国民健康保険税のしくみ

「医療保険分」「後期高齢者支援金分」「介護保険分」に、「**子ども・子育て支援金分**」を追加。

変更前 医療保険分 + 後期高齢者支援金分 + 介護保険分(40～64歳)

R8. 4月～ 医療保険分 + 後期高齢者支援金分 + 介護保険分(40～64歳) + **子ども・子育て支援金分**

② 子ども・子育て支援金の税率

所得割	資産割	均等割	18歳以上均等割	平等割
0.28%	0.48%	800円	100円	900円

※18歳未満の均等割は全額軽減され、軽減分は18歳以上の被保険者が負担します。

子ども・子育て支援金制度についての質問はコールセンターへ

③ 子ども・子育て支援金制度についての問い合わせ先

こども家庭庁コールセンター

電話 0120-303-272 (受付時間 日曜、祝日を除く午前9時から午後6時まで)

○ 軽減措置の拡充

令和8年度から低所得者の均等割・平等割軽減の判定基準額が拡充されます。

なお、軽減のための申請は必要ありません。



軽減割合	改正	軽減基準額 (世帯主および国保加入者の合計所得)
5割軽減	変更前	43万円 + 30.5万円 × 被保険者数 + 10万円 × (給与所得者などの数 - 1)
	変更後	43万円 + 31万円 × 被保険者数 + 10万円 × (給与所得者などの数 - 1)
2割軽減	変更前	43万円 + 56万円 × 被保険者数 + 10万円 × (給与所得者などの数 - 1)
	変更後	43万円 + 57万円 × 被保険者数 + 10万円 × (給与所得者などの数 - 1)

※7割軽減に変更はありません。

※「給与所得者などの数」とは、一定の給与所得者と公的年金などの所得がある人のことです。合計人数が2人以上の場合に適用します。

○ 課税限度額の見直し

被保険者間の保険税負担の公平性を図るため、令和8年度から課税限度額を引き上げます。

※後期高齢者支援分(26万円)、

介護保険分(17万円)に変更はありません。

区分	医療保険分	子ども・子育て支援金分	合計(※合算後)
変更前	66万円	—	109万円
変更後	67万円	3万円	113万円



令和8年度から 敬老事業が変わります

真庭市では敬老事業として、これまで75歳以上の人全員を対象に記念品を贈り、長寿をお祝いしてきました。令和8年度からは事業のあり方を見直し、日本古来の文化である賀寿（がじゅ）の節目に着目したお祝いへと変更することになりました。具体的には、「喜寿」「米寿」「白寿」および「百歳」を迎えられる人を対象として、それぞれの節目をお祝いします。賀寿を迎えられたことの喜びや達成感、今後の健康づくりや長寿への意欲につなげていきます。

令和8年度敬老事業

- ・市内の77歳（喜寿）、88歳（米寿）、99歳（白寿）の人に節目祝いの記念品を贈ります。
- ・記念品には、市長からのお祝いメッセージと、小学生からのメッセージを添えてお届けします。
- ・9月の敬老週間に合わせて、真庭いきいきテレビによる敬老事業特別番組を放送します。
- ・百歳の人には誕生日にあわせてご長寿のお祝いに職員が訪問し、お祝い金を贈ります。

元気に
長生きしよう!



真庭市
ホームページ

問 高齢者支援課 TEL0867-42-1074 (FAX 1390)
Email : kohreisha@city.maniwa.lg.jp

戦没者遺族の皆さまへ 第12回特別弔慰金が 支給されます

第12回戦没者などの遺族に対する特別弔慰金(記名国債)の請求を受け付けています。詳しくは福祉課までお問い合わせください。

支給対象者

戦没者などの死亡当時の遺族で、令和7年4月1日において、公務扶助料や遺族年金などを受ける人がいない場合に、次の順番による先順位の遺族1人

※特別弔慰金は、遺族を代表する1人が受け取るものです。遺族間の調整は、記名国債を受け取った人が責任を持って行うこととなります。

- (1) 弔慰金の受給権者
 - (2) 戦没者などの子
 - (3) 戦没者などの①父母、②孫
 - (3) 祖父母、④兄弟姉妹
- ※戦没者と生計関係を有していなかった人は除かれます。
- (4) (1)~(3)以外の戦没者などの三親等以内の親族(甥、姪など)

※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人に限られます。

■支給内容
額面27.5万円、5年償還の記名国債

請求期限

令和10年3月31日

■請求窓口 福祉課、または各振興局市民サービス窓口

■問い合わせ先 福祉課
TEL 0867(42)1581
FAX 0867(42)1369

■真庭市

ホームページ



5月は赤十字運動月間

赤十字の会員を募集します

日本赤十字社の災害救援をはじめとする人道的活動に必要な資金は、赤十字事業を継続して支援する会員の皆さんからの「会費」と「寄付金」により支えられています。真庭市では、5月の「赤十字運動月間」に合わせて、自治会などを通じて、会員の募集を行います。ご支援とご協力をお願いいたします。

■問い合わせ先 福祉課
TEL 0867(42)1581
FAX 0867(42)1369

■真庭市

ホームページ



電話で事前予約を

津山公証役場出張相談会

身近で安心して相談できる津山公証役場出張相談会を開催します。津山公証役場の公証人が、公正証書作成に関する相談に応じます。気軽にお申し込みください。

日時

5月12日(火) 午後1時~

■場所 市役所本庁舎

内容

- ・離婚協議について、養育費や慰謝料などに関する相談
 - ・自分の老後や親族の介護、認知症などにまつわる財産管理や遺言、成年後見制度、終活の相談など
- ※当日は相談のみで、公正証書の作成はできません。

■定員 各4組(1組40分)

相談員

公証人(必要に応じて真庭市女性家庭相談員、包括支援センター職員も同席します)

相談料 無料

■申込方法 事前電話予約
■申し込み・問い合わせ先 共生社会推進課

TEL 0867(42)1017
FAX 0867(42)7455

高校生の挑戦を応援します

真庭市では、高校生の探究活動や将来につながる学びを応援するため、「ゆめ学び創造基金」を活用した支援制度を実施しています。

- ▶対象 ①真庭市内の高校に通う生徒
②真庭市在住で市外の高校に通う生徒
- ▶申請方法 ①市内高校に通う生徒は各高校まで、②市外高校に通う生徒は産業政策課までお問い合わせください。

○チャレンジ支援金

探究活動のさらなる深掘りや、授業で生まれたアイデアの社会実装に向けた取り組みを支援します。視察や取材、生徒会広報活動の動画制作講座、公式SNSでの効果的な情報発信の学びなど、生徒の挑戦を幅広く支援します。

- ▶金額 1チームあたり最大10万円（人数制限なし）

○ビジネス講座受講支援

TOEIC、ITパスポート、FP検定、PRプランナー資格など、将来の進学や就職に役立つビジネス系資格の取得にかかる費用を支援します。

また、PCスキルや動画制作、グラフィックデザイン、エンジニアスキルなど、ビジネスに必要なスキルを学ぶ講座の受講にも活用できます。

- ▶金額 1人あたり最大5万円（年1回）※予算には限りがあります。

問 産業政策課 TEL0867-42-1033(FAX3907)
Email: sangyou@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



今年度の講習会・試験をお知らせ 期間内に申し込みを

消防設備士準備講習会・試験

令和8年度消防設備士試験準備講習会、消防設備士試験を行います。

○消防設備士試験準備講習会

- ▶日時
第4類(甲、乙) 6月16日(火)
第1類(甲、乙) 6月17日(水)
第6類(乙) 6月18日(木)
 - ▶場所 岡山商工会議所
 - ▶申込方法
岡山県消防設備協会ホームページで申請書をダウンロードし、必要事項を記載の上、岡山県消防設備協会へ提出、またはFAXで申し込み。
 - ▶申込期間 5月12日(火)～19日(火)
- ※詳しくは、岡山県消防設備協会ホームページをご確認ください。

(一財)岡山県消防設備協会
ホームページ▶



○消防設備士試験

- ▶日時 8月9日(日)
 - ▶場所 岡山商科大学
 - ▶申込方法
最寄りの消防署で配布している「消防設備士試験受験願書」に必要事項を記載の上、消防試験研究センター岡山県支部へ提出、または郵送で申し込み、もしくは消防試験研究センターのホームページから電子申請。
 - ▶申込期間 6月22日(月)～7月2日(木)
- ※詳しくは、消防試験研究センターホームページをご確認ください。

(一財)消防試験研究センター
岡山県支部ホームページ▶



問 消防本部予防課 TEL0867-42-1190(FAX1672)
Email: yoboh_shobo@city.maniwa.lg.jp

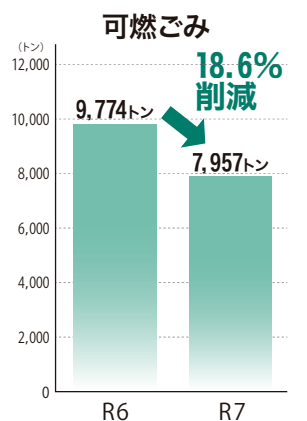


策定しました

真庭市 一般廃棄物 資源化等 基本計画

資源を捨てない
持続可能な
地域社会の実現

真庭市の生ごみの分別などの資源循環を中心とした、持続可能な廃棄物の資源化に関する計画です。有識者・市民で構成する審議会の意見を反映して策定しました。詳しくはホームページをご覧ください。



資源化の推進で可燃ごみが削減されています。

▶問い合わせ先
環境課
TEL 0867-42-1113
FAX 0867-42-7455

真庭市
ホームページ▶



水道料金を減免します

真庭市
ホームページ▶



国の物価高騰対応重点支援助地方交付金を活用し、エネルギーや食料品価格などの物価高騰の影響を受けている市民や事業者などの負担軽減を図るため、水道料金の「基本料金」と「メーター使用料」を2期分減免します。

▶対象者

市内で給水契約をしている人（公共施設の一部を除く）

▶対象期間

令和8年5～8月請求分

5・7月請求分（蒜山・北房・勝山・美甘・湯原地域）

6・8月請求分（落合・久世地域）

▶減免内容

手続きは不要で、2カ月ごとに請求している水道料金の「基本料金」と「メーター使用料」を減免した額で請求します。これにより、基本水量（16ℓ）以内の人には請求がありません。月の中途での開始、休止などで基本料金がかかっている場合は半額になります。



▶1期（2カ月）分の減免額（税込）

メーター口径	水道料金
13mm	3,036円
20mm	3,080円
25mm	3,080円
30mm	3,190円
40mm	3,300円
50mm	3,520円
75mm	5,060円
100mm	6,160円

☎ 上下水道課
TEL 0867-42-1108 (FAX 1403)

ご利用ください

真庭市防犯灯設置補助金

真庭市では、夜間の犯罪や事故などを未然に防ぐため、自治会などが設置、更新する防犯灯（LED）に対し、経費の一部を補助しています。設置を希望する自治会などの代表者は、申請書類を共生社会推進課、または各振興局に提出してください。

■補助金額

補助対象経費の3分の1以内（1基当たり上限1万円）

■申請方法

補助金申請書に見積書、位置図を添付し、共生社会推進課、または各振興局に提出

■問い合わせ先

共生社会推進課

TEL 0867(42)1017

FAX 0867(42)7455

■真庭市

ホームページ▶



市内の国道や県道

除草作業を行います

真庭市内の国道や県道の維持管理のため、5月初旬から6月下旬にかけて、順次、除草剤の散布を行います。主に

歩車道境界ブロック、ガードレール支柱、路肩コンクリートなどの、草刈り機による作業が困難な箇所に、噴霧器を使用し散布します。作業は歩道を歩きながら、飛散しないよう注意し安全に気をつけて実施します。

■散布期間

5月1日(金)～6月30日(火)

■主な散布路線

国道181号、国道313号、国道482号、県道新見勝山線、県道湯原美甘線、県道湯原奥津線、県道北房川上線、県道勝山栗原線、県道中福田湯原線、県道垂水追分線

■問い合わせ先

岡山県美作県民局真庭地域維持補修課

TEL 0867(44)7568

FAX 0867(44)5114

■真庭市

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

代表者は、共生社会推進課、または各振興局に提出してください。

■補助金額

補助対象経費の2分の1（1団体あたり上限20万円、千円未満切り捨て）

■申請方法

補助金交付申請書に次の書類を添付して共生社会推進課、または各振興局に提出

・見積書

・図面・カタログなど

・設置場所の現況写真および付近見取り図

・設置場所の管理者および撮影範囲の土地、建物の所有者の承諾を証する書類

・管理・運用規程

■申請受付期限

12月21日(月)

■問い合わせ先

共生社会推進課

TEL 0867(42)1017

FAX 0867(42)7455

■真庭市

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ホームページ▶

ありがとうございます

篤志寄附

株式会社トマト銀行から、横断旗100本と夜行たすき50本をいただきました。



お知らせ

INFORMATION

湯原温泉病院

令和8年度職員募集

地域医療の充実を図るため、真庭市国民健康保険湯原温泉病院に従事する職員を募集します。受験案内、受験申込書は、湯原温泉病院で配布するほか、真庭市ホームページからダウンロードすることもできます。

- 試験日 6月14日(日)
- 募集職種 薬剤師、看護師、看護補助者、理学療法士、社会福祉士、医療事務職
- 受付期間 5月7日(木)～5月29日(金)
- 問い合わせ先 湯原温泉病院総合企画課
TEL 0867(62)2395
FAX 0867(62)2223
- 真庭市ホームページ▶

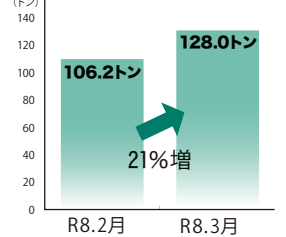


資源循環 で 持続可能なまちへ

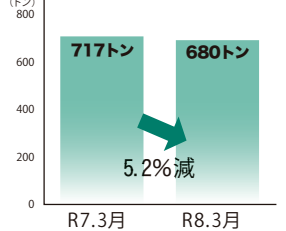
環境課 TEL0867-42-1113

真庭市では、地域資源である生ごみなどをバイオ液肥にリサイクルすることで、可燃ごみの削減を図っています。

生ごみ収集量
目標 175トン/月



可燃ごみ排出量



ごみの分別リストと
収集日の確認はこちらから



ごみと資源の
分別ガイドはこちらから



バイオ液肥を使ってみませんか



真庭市役所環境課



入札参加資格

追加申請を受け付けます

令和8年度に真庭市が発注する物品購入・役務の提供について、入札や見積徴取に参加を希望する事業者の追加申請を受け付けます。真庭市の入札や見積に参加を希望する場合は、入札参加資格の登録が必要です。なお、契約金額が年間で5万円未満となる場合は申請不要です。

- 対象業種 物品・役務
- 申請方法 真庭市ホームページをご覧ください。
- 申請期間 6月1日(月)～15日(月)
- ※窓口での受け付けは、開庁日の午前8時30分から午後5時15分まで。郵送、宅配の場合、6月15日(月)消印(受付)有効。
- 適用期間 8月1日(土)～令和10年5月31日(水)

※登録内容に変更が生じた場合は変更申請書を提出してください。

■問い合わせ・申請書提出先 財産活用課

TEL 0867(42)1174
FAX 0867(42)1119

■真庭市ホームページ▶



ご協力をお願いします

国土調査

国土調査は、土地の境界を地権者双方で確認し、測量面積測定後に地籍図と地籍簿を作成する調査です。関係する地権者には事前にお知らせするので、ご協力をお願いします。

■実施地区

- ・勝山地域(勝山の一部地区)
- ・落合地域(西原の一部地区)
- ・湯原地域(小童谷の一部地区)
- ・美甘地域(美甘の一部地区)

■問い合わせ先

まちづくり推進課国土調査室

TEL 0867(42)1028

FAX 0867(42)1988

■真庭市ホームページ▶



市民委員を募集します

真庭市図書館協議会

図書館協議会とは、図書館の運営について館長の諮問に応じるとともに、図書館の活動について館長に意見を述べ、より構成されています。このたび、この協議会の市民委員を募集します。詳しくは真庭市ホームページ、または市内各図書館にある募集要領をご確認ください。

■任期 7月1日～令和10年6月30日(2年間)

■報酬 1回あたり4500円(所得税込)

■提出・問い合わせ先 中央図書館

TEL 0867(44)2012

FAX 0867(44)2020

■真庭市ホームページ▶

■真庭市ホームページ▶



木材利活用促進支援事業・木材活用リノベーション等事業

- ▶問い合わせ先 林業・バイオマス産業課 TEL0867-42-5022 (FAX3907)
▶申し込み先 真庭地区木材組合(勝山木材ふれあい会館内) TEL0867-44-1277
Email: chikumoku@mx32.tiki.ne.jp
※受付時間 午前9時～午後4時(火・土・日曜、祝日は休業日)
(6月からは午後1時から4時まで)

真庭市
ホームページ▼



▶申込期限 12月28日(月)

①木材利活用促進支援事業補助金

●木造住宅新築補助

- ▶**対象者** 市内に住所を有し、自ら居住するために一戸建て住宅を新築する人、または新築後速やかに本市に住民登録する人
 - ▶**対象事業** 真庭産材などを8㎡以上使用し、延床面積が80㎡以上の住宅を在来工法で市内に新築する事業
 - ▶**補助金額** 一戸あたり60万円
- ※ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の要件を満たす住宅については、一戸あたり30万円の補助金上乗せ

●公共施設等設計支援

- ▶**対象者** 不特定多数の人々が利用する施設を新たに建築するために、その設計を発注する人
- ▶**対象事業** 真庭産材などを使用し、延床面積が80㎡以上の、不特定多数の人々が利用する施設を市内に整備する事業に係る設計
- ▶**補助率** 設計費の4分の1以内(上限100万円)

●公共施設等木造木質化支援

- ▶**対象者** 不特定多数の人々が利用する施設を新たに建築する人
- ▶**対象事業** 真庭産材などを8㎡以上使用し、延床面積が80㎡以上の不特定多数の人々が利用する施設を市内に新築する事業
- ▶**補助率** 構造用木材として使用する真庭産材などの購入費などの4分の1以内(上限350万円)

●公共施設等木製品導入支援

- ▶**対象者** 不特定多数の人々が利用する施設に木製品を導入する人
- ▶**対象事業** 真庭産材などを20万円以上材料として使用する木製品を、市内の不特定多数の人々が利用する施設に導入する事業
- ▶**補助率** 木製品に使用する真庭産材などの購入費などの4分の1以内(上限50万円)

②木材活用リノベーション等事業補助金

- ▶**対象者** 市内に建築業の事業所などを有する法人、または個人事業主
- ▶**補助率** 工事に使用する真庭産材などの購入費などの2分の1以内(上限30万円)

- ▶**対象事業** 市内に立地する建築物(外構部を含む)のリノベーション等工事(別荘の新築および外構部の新設も対象)
- ※工事にかかる真庭産材などの購入費が10万円以上であること。申請者が所有、管理する建築物や、一部の空き家は対象外。

必ず工事の着工前に申請を

バイオマスのまちづくり

薪ストーブなどの
購入を補助します

木質バイオマスを燃料とする
ストーブ、または事業用ボイラー
の新規導入を補助します。

■対象者

①市内に住所を有する個人、市内に事業所を有する事業者

②市外に住所を有する場合、真庭市に住民登録を確約する個人、または市内に事業所を所有した年度内に事業を開始することを確約する事業者

■補助対象

真庭市内の住宅、または事業所などに、木質ペレット(チップ)ストーブ、薪ストーブ、事業用木質バイオマスボイラーを新規に購入し、設置する場合の経費

■**補助率** 事業費の3分の1以内(千円未満の端数切り捨て)

■補助限度額

・ストーブ 13万円
・事業用ボイラー 70万円

■**補助の要件** 令和9年3月26日(金)までに設置すること

※着工前に申請してください。着工後の申請は補助金交付の対象になりません。

■**申請期限** 令和9年2月26日(金)
※予算の範囲内で先着順



真庭市
ホームページ

問 林業・バイオマス産業課 TEL0867-42-5022(FAX3907)
Email: biomass@city.maniwa.lg.jp

高校生アンケートを実施しました

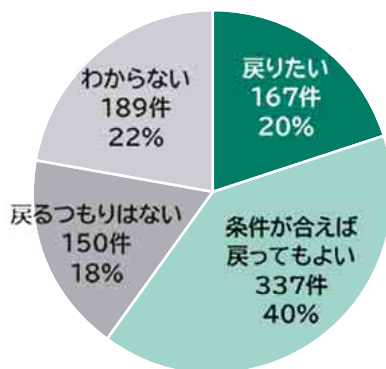
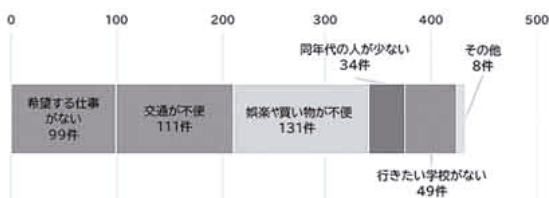
調査対象者 1,403人
(うち回答843人)

調査方法 インターネットによる回答
実施期間 令和7年8月～9月

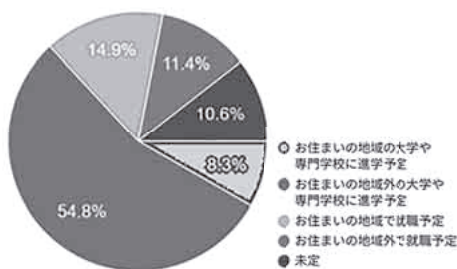
▼戻りたいと考える理由



▼戻らなると考える理由

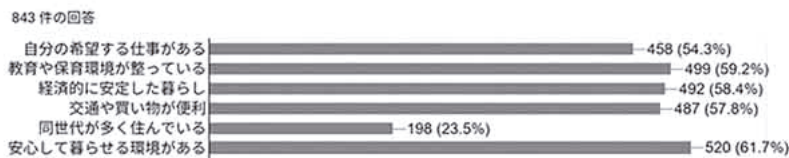


▲将来的に地元に戻って暮らしたいか

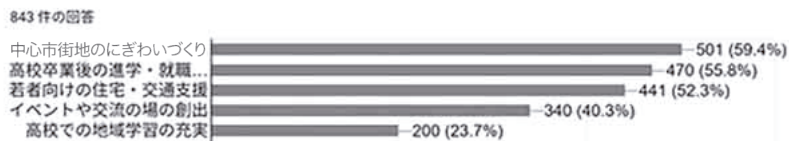


▲卒業後の進路について

▼地元で結婚、子育てをする場合大事にしたい条件



▼若者の暮らしやすさを高めるために力を入れるべきこと



「地元に戻るつもりはない」と回答した理由では、「娯楽や買い物が不便（131件）」、「交通が不便（111件）」が上位2つを占めました。高校生の通学手段や移動手段の最も多いものが自家用車であることから、公共交通機関の利便性、利用率の向上が求められています。その他、「地元で結婚、子育てをする場合大事にしたい条件」として「安心して暮らせる環境がある」とする声が520件ありました。未来をつくる若者が社会に参画しやすくなるよう、新しい価値観や意見を柔軟に取り入れ、真庭市をつくっていく時期に来ています。

3. 調査結果を受けて

「地元に戻るつもりはない」と回答した理由では、「娯楽や買い物が不便（131件）」、「交通が不便（111件）」が上位2つを占めました。高校生の通学手段や移動手段の最も多いものが自家用車であることから、公共交通機関の利便性、利用率の向上が求められています。その他、「地元で結婚、子育てをする場合大事にしたい条件」として「安心して暮らせる環境がある」とする声が520件ありました。未来をつくる若者が社会に参画しやすくなるよう、新しい価値観や意見を柔軟に取り入れ、真庭市をつくっていく時期に来ています。

令和7年度に実施した、「高校生アンケート」の結果についてお知らせします。本調査は市内の高等学校（真庭、勝山、蒜山）の全生徒と市外の高等学校（津山、津山工、津山商、津山東、美作）に通学する3年生を対象に実施しました。第3次真庭市総合計画に定める人口減少対策のうち「自然

減対策」と「社会減対策」に、今後の高校生の意向を広く把握し、将来の人口減少対策の方向性に反映させ、真庭市の今後の取り組み方針に生かすことを目的とするものです。結果の一部を抜粋してお知らせします。詳しくは、真庭市ホームページをご覧ください。

1. 結果について

▼調査項目の概要

今回の調査の主な項目では、卒業後はどこに（進路）
・ Uターンしたいと思うか
・ Uターンしたくない理由
・ 地元で住みたい場所
・ 結婚したいと思うか
・ 理想の結婚年齢
・ 地元で子育てしたいか
・ まちの未来に興味はあるかなどの項目について調査を行いました。

2. Uターンの可能性は

アンケート中、卒業後の進路では「お住まいの地域で就職予定」と回答した生徒は14.9%にとどまり、54.8%が地域外の大学などへの進学を予定しています。「将来的に地元に戻って暮らしたいか」についての回答は、「戻りたい（19.8%）」、「条件が合えば戻ってもよい（40.0%）」となり、前向きな回答の合計は約6割でした。



真庭市
ホームページ



購入希望者には1冊
1800円で販売します。



真庭市は、令和7年3月31日に市制施行20周年を迎えました。これを記念し、市誕生から20年間にわたる主な施策や取り組みなどの変遷を振り返り、未来を展望するものとして、「真庭市市制施行20周年記念誌」を発行しました。皆さんぜひご覧ください。

内容は真庭市ホームページから閲覧できるほか、本庁舎および各振興局待合スペース、各図書館でも読むことができます。

20周年記念誌 発行しました

問 秘書広報課 TEL0867-42-1163(FAX1353)
Email: hisho@city.maniwa.lg.jp

いっしょに考え、地域の“これから”を動かす

真庭市では、地域の状況を丁寧に把握し、課題解決や活性化を支援するため「地域魅力化コーディネーター」9名を配置しました。振興局長の要請により各地域へ配置され、住民の皆さんとともに活動します。

▶ 主な業務内容

- ・地域の点検、課題の把握と整理
- ・住民同士の話し合いの場づくり
- ・地域の実情に応じた企画の立案
- ・活動計画、成果の定期報告
- ・コミュニティのマネジメント支援
- ・UIJターン者と地域をつなぐ活動
- ・その他、地域振興に必要な支援

▶ こんな時にご相談ください

- ・地域の将来について話し合いたい
- ・地域で新しい取り組みを始めたい
- ・移住者をうまく地域につなげたい
- ・活動を整理し、見える化したい

真庭市
ホームページ▶



「何から始めたらいいかわからない」段階でも大丈夫です。
まずはご相談ください。



上村統美
地域: 蒜山



石橋 整
地域: 湯原



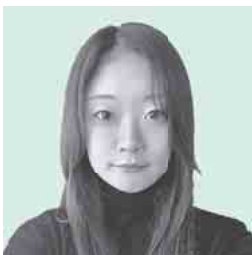
小松 亜紀子
地域: 美甘



磯田 学
地域: 勝山

▶ 相談・申込先

各地域のコーディネーターに連絡を取りたい時は、活動地域の各振興局（久世地域は地域みらい創生課）へご連絡ください。



青野日向子
地域: 北房



大山 泉
地域: 落合



塚原 寿恵
地域: 落合



酒井 悠
地域: 久世



三村 公美子
地域: 久世

問 地域みらい創生課 TEL0867-42-1179(FAX1353)
Email: koryu@city.maniwa.lg.jp

開催のお知らせ

危険物取扱者保安講習会

危険物取扱者保安講習会を開催します。オンラインでの申し込み・受講も可能です。

■開催日 7月24日(金)

■場所 落合総合センター

■内容 危険物取扱者に向けた保安講習会です。

■定員 約150人

■受講費 5300円

■申込方法 危険物取扱者保安講習受講申請書に必要事項を記入し、申し込んでください。危険物取扱者保安講習受講申請書は、最寄りの消防署でも配布しています。

■申込期間

5月7日(木)～29日(金)

■申込先

岡山県危険物安全協会連合会
■問い合わせ先 消防本部予防課 予防・危険物係

TEL 0867(42)1190

FAX 0867(42)1672

岡山県危険物安全協会連合会
ホームページ

ホームページ

■オンライン申し込みはこちら

全国危険物安全協会
ホームページ



新緑の津黒高原を楽しんで

津黒いきものふれあいの里

モリアオマルシエ

津黒いきものふれあいの里では、モリアオガエルの産卵時期に合わせて、今年で3回目となるモリアオマルシエを開催します。当日は、地域や季節の食、個性的な物販を楽しめるマルシェ、モリアオガエルの観察会、魚のつかみ取りなど、自然環境に触れながら学べる体験プログラム、地域の自然と触れ合うワークショップなどを開催します。

■日時 5月31日(日)
午前10時～午後3時

■場所

津黒いきものふれあいの里

■問い合わせ先

津黒いきものふれあいの里
TEL 0867(67)7011

FAX 0867(67)7012

■真庭市
ホームページ



蒜山地域の優品を展示

企画展と講演を開催

— 企画展 —

「蒜山再発見 近年新規収蔵された逸品たち」

▶展示期間 5月2日(土)～9月13日(日)

▶休館日 毎週水曜日(5月6日と8月12日は開館)、5月7日(木)

▶開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

▶主な展示品(会期中に展示替えを行います)

- ・古文書(旧蒜山原開拓組合文書、入澤家文書、法華家文書ほか)
- ・絵画(蒜山景観図、狩野如黒作品、蒜山陸軍演習場遺跡「伝承」)
- ・絵葉書(友金藤吉旧蔵絵葉書)
- ・郷原漆器関係資料(各種漆器、生産振興会旧蔵資料ほか)
- ・大宮踊関係資料(古式浴衣、長田神社使用てんこ道具)
- ・酒造関係資料(酒造道具ほか)
- ・蒜山映画口ケ関係資料(台本、サイン、ポスターほか)
- ・民具資料(ぼうりょう、わらぐつほか)
- ・定方塊石「大山雪景」(個人蔵、期間限定で特別展示予定)

○講演会 「残された資料が語る多彩な蒜山」

▶日時 5月30日(土) 午後1時30分～2時45分

▶講師 真庭市蒜山郷土博物館長

○展示解説会

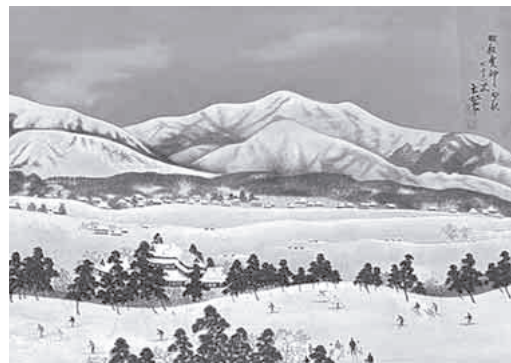
① 5月2日(土) 午後1時30分～、 ② 5月30日(土) 午後2時45分～、

③ 7月2日(木) 午後1時30分～、 ④ 8月1日(土) 午後3時～、

⑤ 9月6日(日) 午後1時30分～(1時間程度)



▲山口松太「郷原合鹿椀」



▲蒜山景観図(部分)

問 蒜山郷土博物館 TEL0867-66-4667(FAX4667)
Email: hiruzan-mus@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



第7回歴史講座 一揆残影—その後の社会と人々

山中一揆は、その後の地域社会にどのような影響を与えたのでしょうか。実は第2、第3の山中一揆も生じていました。一揆を繰り返す山中地域特有の事情とは何か。新資料も提示しつつ、農民生活や自然環境の実態に迫ります。

■日 時 5月23日(土)

午後1時30分～3時

■会場 湯原ふれあいセンター

■参加費 無料

■申込先 湯原振興局

■申込方法 電話、または真庭市ホームページから申し込み

■申込期限 5月18日(月)

■講師 蒜山郷土博物館 館長 前原茂雄さん



▶田部堂での義民供養 (蒜山西茅部)

山中一揆劇団 第2回野外演劇を上演します

役者やスタッフを市内外から募り、一から作り上げたオリジナル作品です。真庭市在住の映画監督 山崎樹一郎さんを講師に、4月上旬から毎週開催しているワークショップを通して意見やアイデアを出し合いました。上演会場は、鉄山村の七郎兵衛など、8人が斬首されたという湯原温泉地内の旭川河川敷で、当時の悲劇に思いを寄せながら演じます。皆さんぜひお越しください。

■日 時 5月17日(日)

午後1時開場、2時開演(演劇は1時間程度)

■場 所 湯原温泉地内旭川河川敷(湯原大橋付近)

※Googleマップやカーナビなどを利用する人は、「湯原大橋」と入力してください。

■入 場 無料(申込不要)

■主 催 山中一揆義民顕彰会

真庭市
ホームページ



問 湯原振興局地域振興課 TEL0867-62-2011(FAX2097)
Email: chiiki_yb@city.maniwa.lg.jp

真庭市
ホームページ



宝くじ文化公演

アニソンファンタジックコンサート

アニソン界を背負うスーパースターが勢ぞろい!懐かしいあの曲を生で聴ける!

▶出演 ささきいさお、堀江美都子、森口博子、影山ヒロノブ、ひらがせいご、ジン・マサフスキー

▶予定曲目

宇宙戦艦ヤマト、キャンディ・キャンディ、水の星へ愛をこめて、CHA-LA HEAD-CHA-LA (ほか(曲目は変更する場合があります))

▶日時 8月30日(日) 午後2時開場、2時30分開演

▶会場 久世エスパホール

▶料金

一般 2,500円(当日3,000円) 高校生以下 1,500円(当日2,000円)
※入場料は、宝くじの助成による特別料金です。

▶プレイガイド 久世エスパセンター窓口、
[全席指定] またはオンラインチケットで
5月31日(日) 午前10時 販売開始

エスパ
オンライン
チケット▶



▶その他 未就学児の入場はご遠慮ください。車いす席を利用する場合は、久世エスパセンターまでお問い合わせください。前売入場券が完売した場合、当日券の販売はありません。

▶主催 真庭市、(公財)真庭エスパ文化振興財団、(一財)自治総合センター

問 (公財)真庭エスパ文化振興財団 TEL0867-42-7000 (FAX7202)

真庭市
ホームページ▶



ささきいさお

影山ヒロノブ

堀江美都子

森口博子

今月のテーマ

「連休」

「思い出の鳥取花回廊」

菊楽正子さん(惣)

今から7年前の5月3日、ちようど連休の折、鳥取花回廊へ主人と一緒にいった。さすがの連休ともあって、人・車・人・車と多くの観光客がいられた。見頃のチューリップは、あざやかでとてもきれいだった。そこでゆったり過ごした。その後、私がつた写真がRSKに採用されテレビに出た。初めてのことだったので、うれしかった。

「重なる幸せ」

PN だいわすかーれつとさん(富尾)

1年前の連休、5歳の長男と公園で走り回って遊んだことが昨日のことのように思い出されます。今年の連休は、2月に生まれたばかりの次男



▲PN まつおななさん



▲PN うねだりりさん

も一緒にお出かけする予定です。この1年の写真を見返すと、長男の成長と家族が増えた喜びを改めて実感します。移り行く風の中、勢ぞろいで過ごす初めての休日はどうな景色になるでしょうか。子どもたちの成長と、いとおしい一瞬一瞬を大切に、新しい思い出を刻めるのが今から楽しみです。

「連休には負けんぞう!」

PN うくちゃんさん(栗原)

昔のわれわれにとつて連休とは無縁のもの。ただし、5月とお正月の連休は別物でした。今では子どもが孫が帰ってくる。「やあやあ嬉しいが、何を食べさせたらいいんじゃないか」来てよし、帰ってよしとは、よく言ったもんじゃが。「布団を干しとか

お便り
お待ちしております!

メールの場合は
koho@city.maniwa.lg.jp

《7月号読書の広場》

◎テーマは
「避暑」です。

これからの暑さに備えて、皆さんの暑さ対策のほか避暑にまつわる思い出などについて200字程度でお寄せください。

◎川柳の兼題は
「揺れる」です。

お便り・川柳は、同封したはがきをご利用ください。締め切りは5月25日(月)です。

てくれるから連休なのだ。ジジもババも元気が出るものです。老人も若者に負けんように楽しんじやりますよ。人生、これからじゃ!

ここからは、皆さんから寄せられた「テーマ」以外のお便りを紹介します。

「おはようびがうますい」

PN おばあちゃんよりさん(勝出)

毎日すれ違ふときにあいさつをかわすだけのおばさんと中学生の女の子、互いに名前も住所も知らない。2月13日の朝、「明日バレンタインデーです、これ」と言つてチョコレート菓子とキャンディの入った袋を手渡されました。びっくりするやら:「ありがとう、うれしいな」と言つて登校を「行つてらっしゃい」と見送った。16日、会えな

Happy 1st Birthday

Photo Book

★対象★

発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。

★応募期限★

誕生月の前の月の10日まで

★掲載内容★

①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③生年月日④住所⑤応募者のお名前と続柄

★応募および問い合わせ先★

総合政策部秘書広報課
〒719-3292 真庭市久世2927-2
TEL0867-42-1163 (FAX1353)
E-mail:koho@city.maniwa.lg.jp



もりおか こまり
森岡 小茉莉ちゃん
R7.5.5生まれ(栗原)
◎瑞木さん・柊色さん・椿喜さん(兄弟姉妹)



おくだ あすか
奥田 彩朱花ちゃん
R7.5.2生まれ(栗原)
◎浩基さん・綾子さん(両親)



あんどう まなと
安藤 愛叶くん
R7.5.1生まれ(西原)
◎啓さん・彩香さん(両親)



さかもと はるの
坂元 春心ちゃん
R7.5.20生まれ(江川)
◎恵一さん・美和さん(両親)



たじま えま
田島 笑葉ちゃん
R7.5.8生まれ(勝山)
◎大嗣さん・美咲さん(両親)

二次元コードから
入力フォームを開
くことができます。



かった。17日は私のホワイトデーとなった。18日、いつもの時間、お母さんと一緒に来た。「どんなチョコを渡したのか、手作りでもないし」と母親、わざわざお礼を言いに来られた。少し話した。私のほうがすみません。名前も住所も知らないのにバレンタインのチョコをくださった気持ちのやさしい女の子に育っています。お母さんもすてきなお母さんでした。もう会えなくなる。彼女は4月から高校生だそうです。中学校卒業おめでとう。そして入学おめでとう。

みとすけTIME

MIT 真庭いきいきテレビ

真庭いきいきテレビで放送している制作番組を紹介するコーナー「みとすけTIME」です

◆ぐるぐる中四国・関西

兵庫県姫路市から岡山県新見市に至る全長158kmのJR姫新線。今回は津山駅から終点新見駅までをぶらぶら寄り道しながら、この春から夏に訪れた沿線のおすすめスポットを紹介します。



◆てくてくまにわ 阿口編

今回ぶらりと訪れたのは北房地域の阿口地区です。田舎ならではの体験ができる農家民宿やかつては重要な地域産業だった鉱山の坑道跡地、杉さくらの杜など阿口の今昔を訪ねました。



その他にもこの広報に挟まれている「番組表」に詳しくご紹介しています。今月も真庭いきいきテレビをどうぞご覧ください。

MITホームページ
二次元コード▶





▲ 谷口岳さん



▲ 家元啓輔さん

プロの技術指導を受けました
家元翔矢さん(上)
 中学校ソフトテニス部のメンバーで参加しました。トッププレイヤーの人たちに分かりやすく指導してもらってとてもうれしかったです。僕は部長をしていて、今後の大会でより良い成績をみんなに残していけるように、今回教えてもらったボールを打つ時のこつや、効率的なウォーミングアップ方法など、学んだことを部活動に生かしていきたいです。



当時の人々への思いを深める
野島紀江さん(蒜山下長田)
 2回目の演劇ワークショップに参加しました。江戸時代、山中と呼ばれた真庭北部の中

取材先で、こんにちは。 真庭人



山間地帯から、津山藩の厳しい年貢の取り立てに異を唱えて、民の暮らしを守ろうと立ち上がった人々がいました。その伝承を語り伝えようと活動されている人たちに巡り合うことができ、私も創作活動に参加しています。今は5月17日に予定している、湯原温泉地内の旭川河川敷での野外演劇の上演に向けて、参加者みんなが協力しています。たびたび、ご縁という言葉の大切さを実感する日々です。

花の山寺で散策しました
池田美津江さん(蒜山富掛田)
楨本孝子さん(蒜山上福田)
 春の花まつりへ行きました。3年前、友人に連れてきてもらって以来、毎年訪れています。ソメイヨシノは終わっていましたが、八重桜がちょうど見頃で、とてもきれいでした。また普門寺境内のシャクナゲも見事で、イベントに来ていろいろな花が一度に楽しめます。



図書館へ行こう!

本の紹介

真庭市立中央図書館

〒717-0013 真庭市勝山53-1
 TEL0867-44-2012 FAX0867-44-2020
 開館時間 9:00~19:00
 休館日 毎週月曜日、年末年始

今月のおすすめの本

『巣鴨のお寿司屋で、帰れと言われたことがある』

古賀及子/著 幻冬舎



人気ウェブサイトの編集・ライターを経てエッセイストとして活躍する著者が、日常の何気ない瞬間をユニークな視点で掘り起こし、土地と人にまつわる記憶をつづった一冊。思わず手に取ってしまうタイトルも秀逸です。

『JA全農さんと考えた 地味弁』

JA全農米穀部/監修 宝島社

「NO RICE NO LIFE(お米のない人生なんて)」を合言葉に、茶色づくしでも、品数少なくても、無理せずみんなが幸せになる「地味弁当」を提案するレシピ集。映えない、けどおいしい! すてきな地味弁ライフを始めてみませんか?



『がんばりやのなまけもの』

そめやまい/著 みらいパブリッシング



適応障害で休職を経験した著者が、仕事熱心な森のなまけものの物語を通じて、がんばりすぎてしまうあなたの心に語りかけます。優しい絵と言葉で、子どもにも大人にもそっと寄り添う絵本です。

『しゅわしゅわ村のはじめてのおつかい』

くせさなえ/作・絵 偕成社

絵本を楽しみながら、手話のイラストをまねることで自然と手話がおぼえられる「手話ではなそう」シリーズ。巻末にはやさしい指文字解説つき。しゅわしゅわ村のおつかいに出かけて、みんなと手話でおしゃべりしてみよう!



かんたん手話講座

みんな
で
やろう!

問 福祉課 TEL0867-42-1581 (FAX 1369)

今月の手話 『久世・旧遷喬』

手話：久世手話サークルやまびこ
上田勝志さん



久世(くせ)
①体の前で指を揃えて手の甲を相手に向け、親指を上に向けます。
②手のひらを相手に向け、中指以外を握りこみます。



旧遷喬

③鼻の前で右手の人差し指をかぎ状に曲げ、そのまま左手側へ倒します。
④胸の前で左手はお腕を持つように、右手はその上に水平に構えます(船を表現)。

今回の手話を
動画で見よう

真庭市公式YouTube▶



もっと手話のことを
知りたい時は

真庭いきいき
テレビを見よう

真庭いきいきテレビのコーナー「手話でしゅわわせ」では、日常で使える手話などを紹介しています。

●毎月第3火曜日

ほっとまにわいどチャンネルで
放送中

MITホームページ▶



まにわが 好きっ 読者の広場



▲PN さつきさん



▲PN でっちゃんさん



春の妖精カタクリが開花 [4月2日撮影]

ユリ科の植物で、うつむくように咲く薄紫の花弁が特徴のカタクリ。地区住民による佐引カタクリ保存会が30年以上前からカタクリを守る活動が続いています。今年も見頃を迎え、春の風に揺れていました。

川柳 「働く」

選：真庭川柳協会 佐藤彰さん

働いた子育て手ぬきわびる今	働いた汗と汚れは宝物	働いた後に飲む茶のうまい事	働いた汗はなぜか光ってる	働いた体を感じて眠る	愚痴言わず働く手足に感謝状	働いた部下が倒れる午前2時	働いた子育て手ぬきわびる今	働いた仕事に鬼に五日制	働いた指たぐすりと頑張れる	荒れた指たぐすりと頑張れる	半世紀働きづめの手がいとし	新人の働きぶりに目を見張る	ばばはまだ働けますと紅さして	働いた達成感に酔うゆうげ	働いた汗と汚れは宝物	働いた後に飲む茶のうまい事	働いた汗はなぜか光ってる	働いた体を感じて眠る	愚痴言わず働く手足に感謝状	働いた部下が倒れる午前2時								
保惠	小谷義孝	甘翁	竹井雪江	青山萌黄	吉原節子	黒田典男	春	月あかり	中島幸江	有若日出子	米櫃	菊池千江子	醉翁	榎本公枝	横山とも子	岩古房恵	佐藤 彰	落合垂水	月田	組	久世	久世	落合垂水	上	勝山	栗原	月田	落合垂水

高田 稔

Takata Minoru



真庭スイミングクラブの仲間たちと



力強く飛び込む高田さん



高田 稔さん(組)

真庭市出身。美作市でモータースを長く営み、退職を期に真庭市にUターン。77歳から真庭市勝山健康増進施設「水夢」に通う。趣味は毎日の筋トレのほか、絵や彫刻、パラグライダー、スキーなど多岐にわたる。

真

MANIWA BITO

庭人

続けること、積み上げること

「日々少しずつでも継続してトレーニングすること。自分にとってそれが良かったと思っています」。3月7日に倉敷市で開催された「第48回全国マスターズフェスティバル」に出場した高田稔さん。男子80〜84歳の25歳自由形と翌日の50歳自由形で、ともにこの年齢区分の短水路日本新記録を樹立し優勝しました。今年80歳になる高田さんが、学生の時に熱中していた水泳を再開したのは、真庭市にUターンした77歳の時だといいます。「妻の実家もある勝山地域に戻ろうと思いました。退職して落ち着いた頃、もう一度泳いでみたくなつて。コーチに声を掛けてもらったことが、競技会

出場のきっかけでした」と語ります。

もう一度挑戦してみたい思いから

学生時代には、オリンピック選手と一緒に練習した経験もある高田さん。「あの時に感じた、雲の上の人たちの世界を見てみたいという思いが、今の努力の原点にありました」。日々の体調管理に気を配り、毎日欠かさず40分以上の筋力トレーニングを行っていたことで、60年ぶりの水泳でもブランクを感じなかったそうです。しかし週に5回は欠かさず練習を行い、タイムを伸ばしながらも、大会本番では緊張し、思うような結果が出ない時期もありました。そんな中、低迷時のモチベー

ションを支えてくれたのは、コーチや練習仲間の存在だったそうです。今大会でベストスイマー賞を受賞した高田さん。「今回、納得いく結果が出せてほっとしました」と笑顔を見せます。「来年は、世界マスターズ大会への出場を目標にしたいですね」。これからも、高田さんの挑戦は続きます。



健康のススメ



乳がん検診を受けましょう

お話：津山中央まにわ病院 院長 林 同輔さん
☎ TEL 0867-44-2671 (FAX2989)

乳がんの早期発見のために

日本の乳がんの現況

日本では乳がんが年々増加しています。近年では毎年約10万人が新たに乳がんにかかっていて、女性が罹患するがんの第1位になっています。増加の背景には「高カロリー・高脂肪の生活、晩婚あるいは結婚しない、少産・子どもを産まない女性の増加」というライフスタイルの欧米化、女性をとりまく環境の変化があるといわれています。以前は欧米諸国の3分の1から4分の1の発生率でしたが、現在は日本人の女性の9人に1人が乳がんになる時代となっています。

乳がんにかかりやすい人(高危険群)

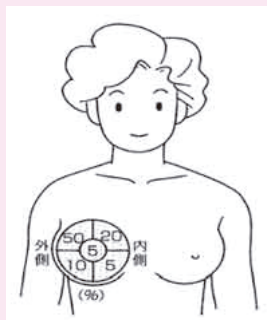
乳がんは女性ホルモンの影響を受けやすいので、生涯のうち女性ホルモンにさらされる期間の長い人は乳がんにかかりやすいといわれます。初潮が早い(11歳以下)人、閉

経が遅い(55歳以上)人、出産経験がない、あるいは初産が30歳以降の人などが該当します。肥満(特に閉経後の肥満)の人、多量の飲酒をする人、喫煙する人、血縁者(特に母、姉妹)に乳がんの人がいる人、片側が乳がんになったことがある人なども高危険群となります。

自己検診をしましょう

乳がんは自分で発見できる数少ないがんの一つであり、自己検診が大切です。月に一度は自己検診を行ってください。乳がんの代表的な症状は、「硬い胸のしこり」です。痛みを伴わないことが一般的ですが、中には痛みを感じる人もいます。また、乳頭からの分泌物も大事で、特に血が混ざったような赤色や茶褐色の分泌物は要注意です。自己検診で乳房の変化を感じた人は、乳がん検診を待たずに医療機関を受診してください。乳がん検診の対象となっていない40歳未満の人も、自

己検診をしっかりと行うことが大切です。ただし自己検診だけでは乳がんの早期発見には不十分なので、自己検診で異常が無かった人も、乳がん検診を定期的に行う必要があります。



乳がん部位別発生率画像

マンモグラフィ検診

マンモグラフィ検診は、しこりとして触れる前の早期乳がんを発見できる可能性があります。欧米では乳がんによる死亡者数を20〜30%減少させたことが報告されています。日本でも40歳以上の女性に対してマンモグラフィを含む2年に1回の検診が推奨されていて、自覚症状がまったくないときでも、疑わしいものがあればチェックできるので有益とされています。しかし、閉経前の人では、正常な乳腺組織の中にある乳がんを区別して見つ

最後に

乳がんは働き盛りのお母さんがなりやすい病気です。自分と家族の幸せを守るために、積極的に自己検診を行い、定期検診を受けるよう心がけてください。

けることが難しい場合があります。その場合、超音波検査が乳がんの発見に役立つことがあります。マンモグラフィでは乳腺も乳がんも白く描出されるので、その区別が難しいのに対して、超音波検査では、乳腺は白く、多くの乳がんは黒く描出されるため、比較的発見しやすいという利点があります。また超音波検査は、放射線被曝(ひばく)もありません。特に乳腺の発達した比較的若年の女性は、積極的に超音波検査を利用することも勧められます。なお、血のつながった近親者に乳がんにかかった人が多くいる場合、遺伝的に乳がんにかかりやすい可能性があるため、20〜30歳頃からMRIを含めた検診を定期的に行うことが勧められます。まずは専門医にご相談ください。

今年も市内各地の桜が満開
真庭の桜2026



南北に長い真庭市では長い期間、桜を楽しむことができます。今年は3月末から4月中旬ごろにかけて市内のあちこちで桜が満開を迎え、訪れた人たちが付近を散歩しながら写真を撮ったり、眺めたりして楽しんでいました。より桜を楽しんでもらおうと、醍醐桜や久世のトンネル桜など一部の桜の名所では、開花期間中に合わせてライトアップが行われたほか、水田桜まつりや花の山寺春の花まつりでは、売店やキッチンカーも出店されました。



まちの話題

①醍醐桜ライトアップ [4月5日撮影] ②水田桜まつり [4月5日撮影]
③岩井畝の大桜 [4月6日撮影] ④美甘宿場桜 [4月12日撮影]
⑤花の山寺 春の花まつり [4月19日撮影]

3/20 近所の人とお茶が元気の源

妹尾雅興さん（大庭）が3月20日に百歳を迎えられました。花を觀賞することや料理が好きで、売りにきた花をよく購入していたそうです。緑茶を飲みながら人と話をすることが長寿の秘けつとのこと。



3/30 家族と過ごすことを楽しみに

河本榮子さん（下河内）が3月30日に百歳を迎えられました。家族そろっての焼肉や年に1度の旅行が楽しみだそうです。何でもよく食べ、よく寝て、少しでも歩くことが長寿の秘けつとのこと。



4/2 はちみつと人のぬくもり

小林千枝子さん（一色）が4月2日に百歳を迎えられました。はちみつが好きで、何でも食べるとのこと。年末には欠かさず自分でお餅をついていたそうです。集いの場に行くのが楽しみだったそうです。



4/11 トッププレーヤーから学ぶ

白梅総合体育館でソフトテニス技術指導が行われ、NTT西日本ソフトテニス部の現役選手とコーチの3人が腕の振り方や足の運び方などを指導。市内外から集まった中学生たちは技術を磨いていました。



4/12 一揆の背景に思いをはせる

2回目の山中一揆演劇ワークショップが湯原ふれあいセンターで開かれ、参加者は当時の記録をもとに一揆を取り巻く人々の背景や思いを考察。5月の野外公演に向け構成や演出について意見を交わしました。



設備に栽培する植物を入れる高校生

魚の養殖と植物の栽培を同時に行う「アクアポニックス」が3月24日、真庭高校に設置されました。魚の排泄物は、ろ過槽で分解されて植物が吸収しやすい栄養素へと変わり、その栄養を植物が吸収することで水が浄化され、再び水槽へ戻される仕組みです。この取り組みは真庭市の高校魅力化事業の一環として行われたもので、真庭高校では当面、飼育しやすい金魚と観葉植物、ビオラを育てる計画です。

水耕栽培と養殖を学ぶ
真庭高校にアクアポニックス設置



映像作品についての解説に耳を傾ける参加者

国内外の秀作を上映する「第4回 ニューガーデン映画祭2026」が3月27日から29日の3日間で開催されました。今回のテーマは「編集」。作品上映やトークを通じて、表現の成り立ちを考えました。28日には、「ふれあいと衝突の間」と題し、耳が聞こえない女性と聞こえる男性が手話で会話をしている映像を視聴。参加者は、日常生活での他者との関わりやコミュニケーションについて考えていました。

映像から対話について考える
ニューガーデン映画祭2026開催



ふたりをまち全体で応援します。

真庭の結婚

真庭市では、結婚を希望する皆さんを支援するため、さまざまに取り組みを行っています。運命の出会いを真庭市が全面的に応援します！



まにわ縁結び推進委員会主催 婚活イベント

まにわ縁結び推進委員会が主催して年に3~4回婚活イベントを実施しています。個別でのお見合いの紹介も行っています。



真庭市結婚応援プロジェクト

専任のカウンセラーによる個別のオンライン相談など、きめ細やかな結婚サポートを登録から1年間受けることができます。



まにわメタバース婚活

いきなり会うのはちょっと不安...そんな人はメタバース空間でアバターを利用して出会ってみませんか？

■詳しくは、真庭市ホームページからご確認ください。
問い合わせ先:地域みらい創生課
TEL :0867-42-1179(1353)
E-mail : koryu@city.maniwa.lg.jp



まにわのスキッ!!

編集後記

今年も春がやってきました。広い真庭市では、南部から北部まで長い間桜を楽しめるのが魅力。ただ、私は花粉症がとにかくつらい。花粉さえなければ間違いなく一番好きな季節です。また、春は桜や花粉だけでなく出会いと別れの季節。この度4月から広報担当になりました。日々手探り状態ではありますが、広報を通じて出会いを大切にこれから頑張ります！ 今石



▲PN もちろんきなこもちさん

最近思うことは、1日1日にきちんと区切りがつけられる人は本当にすごいということ。手元が整理できている人は、とつさの時にも慌てるのが少ないように感じます。それに対して自分はどうか。慌ただしい時期は机の上がごちゃごちゃ、文字も乱れて内心が一目瞭然。目の前にあった時になぜ整理できないのか。今年度は丁寧な自分を目指してがんばります。 柿本



この広報紙は、環境にやさしい植物性インキを使用しています。



この印刷の一部は、本質安全に有効な水なし印刷方式を採用しています。

この広報紙は、再生紙を使用しています。